

埋設型傾斜計 (φ30)

山留壁の変形
土中の側方変位測定

MC-300B 1 2

型式末尾の1内は、2軸の場合「W」を、2は、アレスター内蔵の場合「A」を記入します

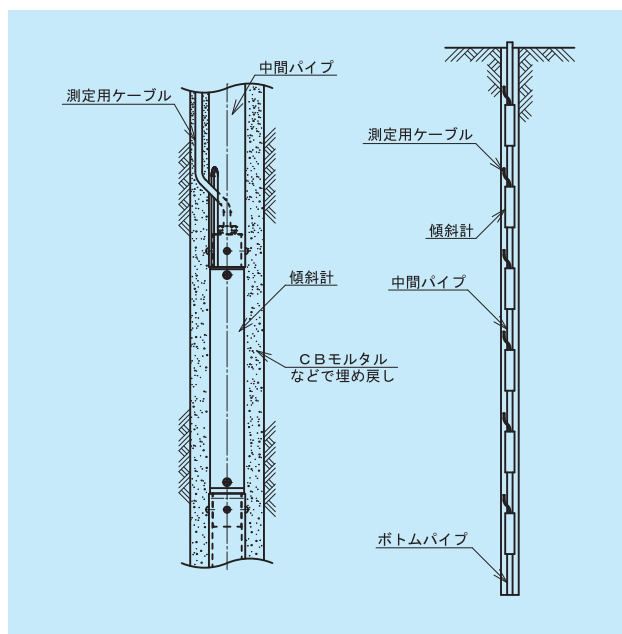


静電容量形の埋設型傾斜計で、開削工法における山留め壁の変形、地すべり監視のため地中水平変位計測などに多段で設置して使用します。

特長

- 外径が30mm、質量1.2kgと小型・軽量の埋設型傾斜計です

型式	MC-300B 2	MC-300BW 2
測定軸	1軸	2軸
測定範囲	±300分	
定格出力 (RO)	±300mV±15mV	
直線性	±0.5%RO以内	
ヒステリシス	±0.5%RO以内	
許容過負荷	200%	
許容温度範囲	-10~+70℃	
定格使用電流	50mA	
絶縁抵抗	DC25Vにて500MΩ以上	
許容耐水圧	0.8MPa	
寸法	φ30×H450mm	
質量	約1.2kg	
ケーブル	S4-3 (0.3mm ² 4心、 シングルシース)	S8-2 (0.2mm ² 8心、 シングルシース)
ケーブル標準長	1m	



【オプション】

連結方式	中間パイプによる接続連結方式	
中間パイプ	型式	MP-25-□
	材質	VP管
	寸法	φ34×L1800 (ピッチ2m用) mm
	質量	0.8kg
パイプ継手	型式	MJ-25
	材質	鋼製
	寸法	φ43×L50mm
	質量	0.2kg
ボトムパイプ	型式	MB-25-□
	材質	VP管
	寸法	φ34×L490mm
	質量	0.2kg

■中間パイプ、ボトムパイプの型式末尾の□は長さ (mm) を記入

【推奨削孔径】

用途	削孔径/測定パイプ	設置数量
地盤	φ66	~約13台
	φ100	~約36台
山留め	60×60mm (角パイプ)	~約15台
	75×75mm (角パイプ)	~約30台